

## 【事例80】「健康食品によって肝障害が起こることも！！」

【事例】 だるさが続き、皮膚も黄色っぽくなっていたため、病院に行った。血液検査をすると、肝臓や胆道の病気を示す数値が上昇していた。2～3ヶ月前から3種類のサプリメントを飲んでいたので、これを中止したところ、異常な数値は減少した。サプリメントに対する反応を調べる血液検査ですべて陽性となったので、薬物性の肝障害と診断され、1ヶ月ほど入院した。

(70歳代・女性)

【対処法】 ① 健康食品を飲んだことで薬物性の肝障害を発症することがあります。② 健康食品を摂取し始めてから、倦怠感・食欲不振・黄疸・発疹・かゆみ・吐き気などの症状が続いた場合は、直ちに接種をやめ、速やかに医療機関を受診しましょう。③ 受診の際には、摂取していた健康食品そのものや、パッケージなどを持参するようにしてください。④ 健康食品はあくまでも補助的なものですから、生活の乱れや栄養の偏りを一気に解決できるものではありません。日頃のバランスのとれた食事や運動習慣がものを言います。

※何か問題が起こったら、企画課の消費相談窓口で相談しましょう。